

令和5年度 第1回 国土交通省大阪航空局 入札監視委員会

審 議 概 要

開催日及び場所	令和5年6月27日(火) 大阪航空局 B・C会議室	
委員	委員長 竹林 幹雄 (神戸大学大学院教授) 委員 増田 達也 (大阪工業大学客員教授) 委員 定岡 由紀子 (弁護士)	
審議対象期間	令和4年10月1日～令和5年3月31日	
審議概要		
1. 報告	入札・契約手続きの運用状況について	
2. 抽出案件	総件数 3件	
	(1) 工 事	一般競争 (総合評価落札方式) 1件
	(2) 建設コンサルタント業務等	一般競争 (総合評価落札方式) 1件
	(3) 役務の提供及び物品の製造等	一般競争 (特命随契) 1件
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する大阪航空局の回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	抽出した3案件について、参加条件の設定、資格の特定等について審議し、問題無いと判断した。今後も公正で一層、透明性をもった入札を実施されることをお願いしたい。	

審議概要（別紙）

1. 報告

入札・契約手続きの運用状況について

意見・質問（委員）	回答（大阪航空局）
○ 不調・不落はどういう状況か。	○ 令和2年度下半期:11件、令和3年度下半期:22件、令和4年度下半期:14件であり、件数的には減っているが、ほぼ横ばいの状況です。

2. 抽出案件

意見・質問（委員）	回答（大阪航空局）
<p>(工事)</p> <p>○ 3回公告しているが、1回目、2回目は不調ですか。</p> <p>○ 3回行ったということですが、積算の見積が低いのではないかと。極度の円安が進行し原材料が高騰したので積算を見直すということだと思いが、重要なルートなので、もう少し力を入れてというかある程度コストを見込んで早く整備するべきではないかという議論にはならなかったのか。</p> <p>○ 加点について、工事場所に本店があるか、地元の企業であることと企業の施工能力にどう関連しているのか。</p> <p>(建設コンサルタント業務等)</p> <p>○ 落札した設計共同体というこの会社はこの特殊な業務をニッチにやっている会社ということでしょうか。応札が一社ということでしたが、なかなか複数の入札になりにくい案件でしょうか。</p>	<p>○ 1回目は不調で、2回目は取り止めとなりました。</p> <p>○ 3回目は工事時期がずれたことや工期を延ばしたことで、工事が可能となったと推測しております。</p> <p>○ 地域性の調整があり、地域の雇用を活性化するので、地域に資本金を還元するような形のため加点対象としております。</p> <p>○ 今回の業務についてJVを組まれたものです。JVを組まないと参入できない事業者もありますので、協力会社と組まれ2社で話し合われたものと思われまます。</p>